

ドル円、104 円台後半まで戻す

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 内田 稔
アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行
A member of MUFG, a global financial group

令和 2(2020)年 10 月 23 日

前営業日の市況

東京市場のドル円相場は 104.67 で寄り付いた後、104.48~104.75 の狭いレンジで推移した。一方、米新規失業保険申請件数が予想比良好となったほか、追加経済対策協議の進展期待も高まると米 10 年国債利回りが上昇。前日のドル安の反動でドル円も持ち直し、高値 104.92 を付けた後、同水準で引けた。追加経済対策をめぐり、民主党ペロシ米下院議長はムニューシン財務長官との合意がすぐそこにあるとの見解を示し、市場で好感された。(平松)

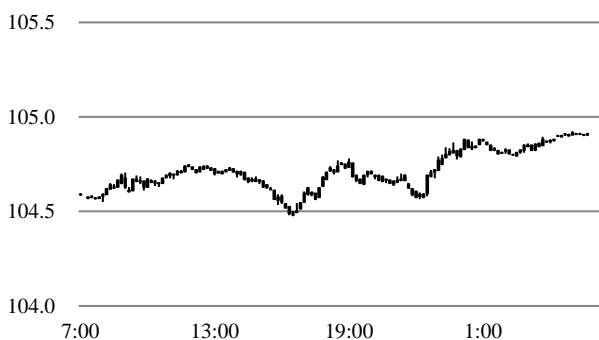
本日のポイント

本日の注目は 105 円台を回復できるかどうか。仮にできなければ 2 営業日連続しての終日 105 円割れとなり、9/21 以来 1 カ月ぶり。改めて上値の重さが認識されよう。さらに、週明け月曜日まで長引けば 3 営業日連続となるが、その場合は 2016 年以来 4 年ぶりとなる。今年の 3 月上旬に 101 円 18 銭まで下落した場面でさえ、翌日には 106 円台回復目前へと反発。終日 105 円を割っていたのは 1 営業日だけだ。最新の日銀短観によれば今年度下期の想定為替レートは 107.30 (全規模・全産業、ユーロ円は 120.49)。じわりと円高定着への警戒が広がるとみられる中、財務省や日銀による 3 者協議開催とのヘッドラインや週末を控えたポジション調整に持ち直す可能性も十分にあるが、それでもドル円の上値は重そうだ。(内田)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
104.30~105.30	1.1770~1.1870	123.40~124.60

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	104.67	104.92	104.48	104.91
EUR/USD	1.1851	1.1867	1.1812	1.1819
EUR/JPY	124.04	124.08	123.67	124.01
GBP/USD	1.3129	1.3149	1.3071	1.3083

	終値	(前日比)
日経平均	23,474.27	- 165.19
ユーロストック 50	3,171.41	- 9.29
FTSE100	5,785.65	+ 9.15
ダウ工業	28,363.66	+ 152.84
ナスダック	11,506.01	+ 21.32
上海総合指数	3,312.50	- 12.52
CRB 商品指数	151.77	+ 0.73
WTI 原油先物	40.64	+ 0.61
金先物	1,904.60	- 24.90
VIX 指数	28.11	- 0.54

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.128 %	-0.002 %	0.035 %	0.000 %
独国債	-0.765 %	0.008 %	-0.566 %	0.022 %
米国債	0.154 %	0.005 %	0.857 %	0.033 %
英国債	-0.027 %	0.021 %	0.284 %	0.042 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.017 %	+ 0.002 %
ユーロ円金利先物	100.040 p	+ 0.000 p
円-LIBOR6 ヶ月	-0.05850 %	+ 0.00083 %
円 TIBOR6 ヶ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.09 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	0.0887 %	+ 0.0000 %
USD-LIBOR6 ヶ月	0.24600 %	+ 0.00000 %
EURIBOR6 ヶ月	-0.49800 %	+ 0.00000 %
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.07063 %	+ 0.00238 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 10月21日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
21:30	米	新規失業保険申請件数(10/17・万件)	87.0	78.7
23:00	米	中古住宅販売件数(9月・万件)	630	654
23:00	ユ	消費者信頼感指数(10月速報)	▲15.0	▲15.5
23:00	米	景気先行指数(9月)	0.6%	0.7%

時刻	地域	イベント
16:00	ユ	パネッタ ECB 理事講演
18:25	英	イングランド銀行ベイリー総裁講演
2:10	米	リッチモンド連銀バーキン総裁他討論会
7:00	米	ダラス連銀カブラン総裁討論会

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	CPI(全国、除生鮮エネ、前年比、9月)	▲0.1%	▲0.1%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮、前年比、9月)	▲0.4%	▲0.4%
8:30	日	CPI(全国、前年比、9月)	0.0%	0.2%
17:00	ユ	製造業 PMI(10月速報)	53.0	53.7
17:00	ユ	サービス業 PMI(10月速報)	47.0	48.0

時刻	地域	イベント
10:00	米	第3回大統領候補討論会

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 内田 稔

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますようお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店のみ適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。